

第4回定例会での議決結果

区長提出議案

可決したものの

補正予算

令和3年度足立区

一般会計補正予算(第8号)

補正額 △6億5千

予算総額 491万8千円

3千259億1千

390万9千円

令和3年度足立区

一般会計補正予算(第9号)

補正額 51億4千102万2千円

予算総額 3千310億5千

493万1千円

令和3年度足立区

一般会計補正予算(第10号)

補正額 173億2千607万7千円

予算総額 3千483億8千

100万8千円

令和3年度足立区

国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

補正額 △9千571万4千円

予算総額 696億1千265万5千円

条例

足立区東京2020大会記念

協創提案型事業選定委員会設置条例を廃止する条例

足立区東京2020大会記念協創提案型事業選定委員会を廃止するもの

足立区検診業務調査委員会設置条例を廃止するもの

足立区検診業務調査委員会を廃止するもの

足立区旅館業法施行条例の一部を改正する条例

旅館業における衛生等管理要領の改正に伴うもののほか、規定を整備するもの

足立区公衆浴場法施行条例の一部を改正する条例

公衆浴場における衛生等管理要領の改正に伴うもののほか、規定を整備するもの

あだち子どもの未来応援基金条例の一部を改正する条例

基金の設置目的を拡充するもの

足立区勤労福祉会館条例の一部を改正する条例

足立区勤労福祉会館の一時移転に伴い、同会館の位置を改めるほか、規定を整備するもの

部を改正する条例

旅館業における衛生等管理要領の改正に伴うもののほか、規定を整備するもの

足立区公衆浴場法施行条例の一部を改正する条例

公衆浴場における衛生等管理要領の改正に伴うもののほか、規定を整備するもの

あだち子どもの未来応援基金条例の一部を改正する条例

基金の設置目的を拡充するもの

足立区事務手数料条例の一部を改正する条例

長期優良住宅の普及の促進に関する法律の改正に伴うもののほか、規定を整備するもの

足立区育英資金条例の一部を改正する条例

高等学校等入学準備助成の金額を改めるもの

足立区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

議員の期末手当の額を改定するもの

足立区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例

区長等の期末手当の額を改定するもの

足立区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員の期末手当の額を改定するもの

足立区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

一部を改正する条例

その他の議案

特別区人事及び厚生事務組合の規約変更について

特別区人事及び厚生事務組合の共同処理する事務を変更するために、規約の一部を変更するもの

足立区立学童保育室の指定管理者の指定について

学童保育室の指定管理者を指定するもの

足立区立江北公園の一部及び荒川鹿浜橋緑地の一部の指定管理者の指定について

都市農業公園の指定管理者を指定するもの

積立金等返還請求調停に関する和解について

足立区立伊興大境保育園の指定管理に係る、平成22年度から令和2年度までの積立金等返還請求調停について和解するもの

積立金等返還請求調停に関する和解について

足立区立東保木間保育園の指定管理に係る、平成20年度から令和2年度までの積立金等返還請求調停について和解するもの

足立区立保育所の指定管理者の指定について

足立区立保育所の指定管理者を指定するもの



定例会の様子

債権の放棄について

足立区生業資金貸付金の借受人は自己破産により、本債務の免責を受けており、また連帯保証人の債務は消滅時効の期間が経過し、回収できる見込みがないため、これを放棄するもの

債権の放棄について

足立区生業資金貸付金の借受人は自己破産により、本債務の免責を受けており、また連帯保証人の債務は消滅時効の期間が経過し、回収できる見込みがないため、これを放棄するもの

債権の放棄について

足立区生業資金貸付金の借受人は自己破産により、本債務の免責を受けており、また連帯保証人の債務は消滅時効の期間が経過し、回収できる見込みがないため、これを放棄するもの

債権の放棄について

足立区生業資金貸付金の借受人は自己破産により、本債務の免責を受けており、また連帯保証人の債務は消滅時効の期間が経過し、回収できる見込みがないため、これを放棄するもの

報告

損害賠償額の決定について

歩道上を自転車で行き交った歩行者が、こども支援センターげんきの駐車場前を通り過ぎた際に、職員が運転する自転車が当該駐車場から歩道に向かって進行していることに気づき、停止したことで、体勢を崩して転倒し、怪我を負ったことに対する損害賠償額を決定するもの

怪我を負ったことに対する損害賠償額を決定するもの

怪我を負ったことに対する損害賠償額を決定するもの

今定例会で可決した意見書(全文)

左記の意見書の提出について、令和3年12月21日に全会一致で議決し、関係機関に提出しました。

デフリンピック東京開催を求める意見書

本年開催された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は、多くの国民に感動を与え、障がい者スポーツへの関心を高めるとともに理解を深めた。これを契機として、2025年デフリンピック夏季大会の東京開催を目指す機運が高まっている。

東京招致が実現すれば、障がい者スポーツに対する関心や理解をさらに深め、障がいを持つ人と持たない人の共生社会構築の礎となり、情報アクセシビリティ環境の整備促進等、大きな社会変革を生み出す機会となる

ことが期待できる。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の施設やノウハウ等のレガシーを有効的に活用できる首都東京は、国際的な知名度があるだけでなく、交通の利便性や安全性の面からも、日本初のデフリンピック開催地として最も適しており、東京都は招致に向けて積極的に取り組むべきである。

よって、足立区議会は東京都に対し、2025年デフリンピック夏季大会の東京開催を強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

(東京都知事あて)

可決したものの

デフリンピック東京開催を求める意見書

(意見書全文は下欄に掲載)

Handwritten-style text box with blue header: 手話通訳、ヒアリンググループを利用できます. Content: 聴覚等に障がいのある方で、会議の傍聴時に手話通訳・ヒアリンググループ(難聴用磁気グループ)の利用を希望する場合、下記期限の午後5時までにお申し込みください. Includes application deadline and contact info.

Handwritten-style text box with pink background: 本会議は J:COM チャンネル足立で、予算特別委員会はインターネットで生中継しています! Content: 2月下旬から行われる令和4年第1回定例会は、J:COMチャンネル足立(地上111ch)で生中継を予定しています。3月上旬に開会される予算特別委員会は、YouTubeを利用してインターネットで生中継を予定しています。ぜひご覧ください。